

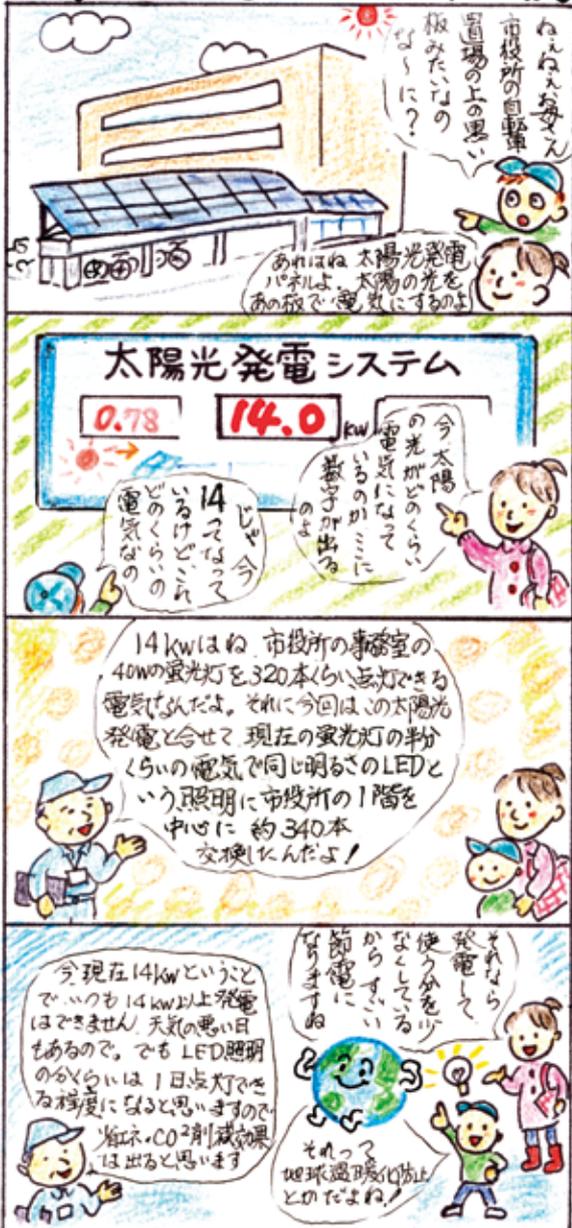
# エコなくらし

地球や人に優しいまちに

## 第36回 地球温暖化防止にむけて 市庁舎太陽光発電装置設置

平成22年度環境省の地域グリーンニューデール基金事業の補助金 48,000 千円を受け、市役所庁舎南側駐車場の屋根に太陽光発電パネル 116 枚を設置し、最大 17 ~ 18kw の発電ができるようになりました。また、蛍光灯の約半分の電力で同程度以上の照度を確保した LED 照明を庁舎 1 階を中心に設置し、太陽光発電と合わせて年間約 32000kwh の節電が可能となりました。これにより年間約 15 トンの二酸化炭素削減が見込まれます。省エネ効果の状況も随時お知らせしていきます。

### 太陽光発電で省エネ



「エコなくらし」へのご意見をお寄せください  
市民環境課生活環境係 ☎ 62 - 3111 内線 192



△左は妹の雪奈(ゆきな)ちゃん

### わが家の人気者

飯山地区  
3歳4か月  
No. 300

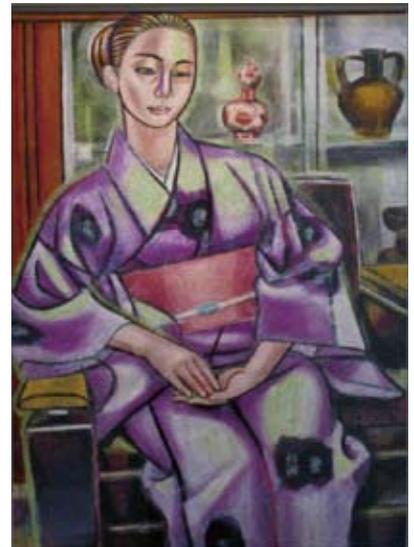
あしだ  
ゆきの  
雪乃  
ちゃん

2歳の時からアルペンスキーを始めた雪乃ちゃん。今では一人で滑られる場面も。休日は、スキー場へ出かけるのいつも楽しみにしています。お手伝いが大好きで、料理の支度のときは妹の雪奈ちゃんと一緒に、レタスをちぎったり、食器の準備や片付けなど、お互いに進んで協力します。夏には海へ行きたいと、今から期待を膨らませています。(直哉さん、美雪さんの長女)

このコーナーに出てみませんか?  
「わが家の人気者」に登場していただける2~3歳くらいのお子さんとお母さんを募集します。お問い合わせは市役所庶務課秘書広報係までご連絡を! (☎ 62-3111 内線 337)

### 飯山市美術館情報

- 入館料... 大人300円、市内の小・中学生は入館無料
- 開館時間... 午前9時~午後5時
- 休館日... 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- お問い合わせ... 飯山市美術館 ☎ 15001
- 常設展示  
長谷川青澄、宮沢鉄夫、佐藤武造、河野文夫、寺瀬黙山など、郷土ゆかりの美術家の作品を展示しています。



『室内』長谷川青澄作(常設展展示作品から)

### 編集後記

▼「現代人とは、死なないと思っっている人たちのこと」と、あるドラマの台詞にありました。日々を必死に生きていない現代人に向け、有名作家の本を引用したものであったと思います▼飯山スキー百周年の記事を掲載するにあたり、当時の様子を調べていると、戦争などもあり、現代とは比べものにならないほど「死」が身近に感じられたであろう時代を背景に、スキーに携わった人たちの「所懸命」が伝わってきます▼当初軍事利用を前提に導入されたスキーは、民間活用の優位性をみだし、すぐに各地域への普及活動が始まっています。雪国飯山でもスキーを通じた産業・観光・スポーツなどが発展しましたが、それら発展への懸命な努力は、当時の人々が自分の子や孫のために、「死」を意識させない平和な世の中を実現するためではなかったのかと、編集を通じて感じました。鈴木